

2

1. 玄関ホールはスリップウェア(陶器)を飾ることを前提にモダンの中にも「和」の雰囲気を感じられる壁紙を選択
2. 2階フリースペースはカッコいいマリントーマに合わせたインディゴブルーとのコーディネートで遊び心を演出。壁紙と合わせて棚をオレンジに塗装してある



4

3

3. 雲の模様をあしらった壁紙を採用した2階トイレ 4. 北側に位置する暗くなりがちな1階トイレは、花柄が華やかな壁紙で明るい雰囲気



「壁紙」から始めるこだわり住まいづくり

「Re壁」から始める こだわりの空間づくり

「Re壁」とは「壁紙を張替え、理想の住まい空間にする」こと。
そんな壁紙発想で、こだわりの住空間を手に入れた池田さん一家。
多種多様な壁紙が日々の暮らしに彩りを添えている。

1

こだわりの壁紙コーディネートで
夢の空間づくりを実現

スリップウェア(陶器)が飾られた玄関ホールには、どこか「和」の趣が漂い、訪れる人をやさしく、おしゃれに迎えてくれる。

賃貸住宅に住んでいた池田さん。「家を建てるときは、いろいろな壁紙を使い分けて、自分たちの住空間づくりを楽しみたい」と夢を膨らませていたそう。

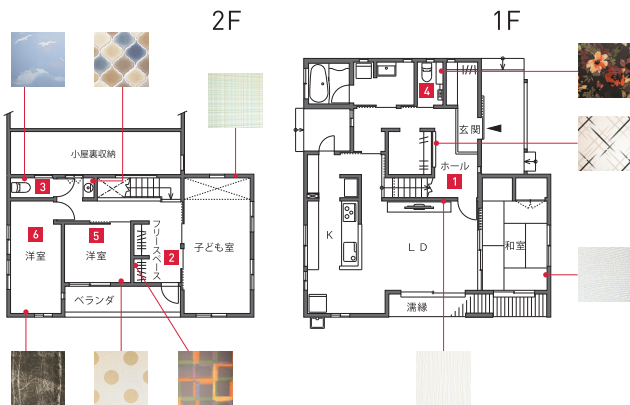
空間に合わせた27種類の壁紙選び

昨年8月に完成した住まいには27種類の壁紙が使われている。「玄関ホールはニッチ(飾り棚)のある壁だけ、黒色の模様をあしらった壁紙にしました。少しうるさいかなと心配でしたが、まったくそんなことはありませんでした。私のお気に入り空間のひとつです」

スタイリッシュでありながら温もりが感じられるのは、まさに壁紙効果によるもの。トイレも1階と2階で壁紙を使い分けることで、異なる雰囲気を出している。壁紙は空間イメージを決定づける重要なエレメントなのだ。

デザイン以外にも重要な壁紙の機能
壁紙選びではカラーやデザインだけではなく機能性も重視。「たとえば、キッチンやリビングなどには撥水や防汚機能を備えた壁紙を採用しています」

Re壁(リカベ)の発想でこだわりの空間を手に入れた池田邸。住まいの隅々にまで心地よい、個性あふれる空間が広がっている。



池田さんからのアドバイス
インテリアのコンセプトから
ぶれない壁紙選びを!

カーテンや家具を選ぶように、壁紙のことも考え、全体のイメージを検討。インテリアコンセプトからぶれない壁紙選びが大切だと思います。



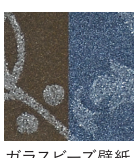
お子さんと
三人家族の
池田さん一家



5. 水玉模様の壁紙で楽しい雰囲気を出した洋室 6. お気に入りのCDジャケットをイメージして壁紙を選んだ2階ご主人用の洋室



リカベ
「Re壁」のHPを見てみよう!
壁紙の素材や豊富な種類を紹介するともに「壁紙選びのポイント」など、「Re壁」情報が満載です。
<http://rekabe.jp/>



ガラスビーズ壁紙

編集長から
ひと言

インテリアや気分を変えるために
壁紙を張替えるのがオススメ!

壁紙は塗り壁に比べ、比較的リーズナブル。汚れたから張替えるというのではなく、インテリアや気分を変えるために張替えるという発想がもっとあっていいのでは? 織物や紙、ガラスビーズ素材などの素材にこだわった壁紙はビニルとは違った表情が楽しめるから、小さなスペースなどで思い切った柄に挑戦すると気分も上がりますよ。

「住まいの設計」
編集長 丸 洋子